令和7年度　カリキュラム

区分	時数（区分合計）		学習ユニット（内訳）	主テーマ	モジュール／科目名（仮）	学習項目キーワード（列挙）	開発年
講義	45h	15h	A.基礎理解・地域課題分析	島嶼部の現状と将来像を捉え、持続可能な方向性を考える	・島嶼部人口動態と課題 ・持続可能な地域開発戦略	人口減少要因／人口構造の特徴／地理的制約／年齢構成／小規模社会／戻りの壁／担い手不足／属人化／協働／橋渡し／複合スキル／人材×技術／政策・計画読み解き／ステークホルダー整理	令和7年度～
		15h	B.DX／レジリエンス基盤	DXのリテラシー＋災害/気候変動対応で強靭な地域基盤を構築	・地域DX推進と基盤技術 ・災害や気候変動とレジリエンス	DXリテラシー／データ利活用／データ連携／セキュリティ基礎／個人情報保護／業務標準化／運用設計／BCP／防災情報共有／早期警戒・通知／気候変動適応	令和8年度～
		15h	C.産業・社会システム強化	人・産業・資源を活かし、地域経済と暮らしの質を高めるDX	・医療・福祉と高齢社会・観光 ・ブランド戦略 ・農水産資源の高付加価値化	地域包括ケア／介護人材不足／医療連携／見守り・記録DX／観光DX／データドリブンPR／地域ブランド／スマート農業／トレーサビリティ／販路・EC	令和9年度
演習	45h	22.5h	①DX＆テクノロジー活用	島嶼部課題の可視化とDXテクノロジーによる現場実装	・遠隔・省力化DX（医療・介護人材不足対応） ・生成AI活用による業務負担軽減 ・人口・観光データ分析・ドローン／IoT実習	データ収集／前処理／可視化／課題仮説／IoTセンサー／遠隔監視／ドローン活用／要件定義／運用フロー／省力化／遠隔支援／生成AI（要約・文書・FAQ）／プロンプト設計／ヒューマンチェック／個人情報・匿名化	令和7年度～
		22.5h	②人間中心デザイン＆価値創	ユーザーニーズ探索からビジネス・社会価値への展開	・デザインシンキングWS ・高齢者VRリハビリ ・ビジネスモデルキャンバス	観察・インタビュー／ペルソナ／ジャーニー／課題定義（HMW）／発散・収束／プロトタイプ／検証・改善／アクセシビリティ／体験価値／BMC（価値提案・収益・コスト・パートナー等）	令和8年度～
PBL	45h		島嶼部共創プロジェクト	島別課題を題材に、調査～設計～発表までを実施	Phase1 課題設定・島別調査Phase2 ユーザーインタビュー・仮説構築Phase3 アイデア創出・試作Phase4 サービス設計・収支試算Phase5 中間発表・講評 Phase6 最終発表・振り返り	課題設定／現状分析／関係者マップ／仮説構築／要求整理／サービス設計／プロトタイプ／運用設計／KPI設計／費用対効果／収支試算／リスク評価／合意形成／プレゼン設計／振り返り	令和7年度～
				テーマ例： 介護施設におけるロボット・IT／AI活用 ※令和７年度開発	例： Phase1 オリエンテーション： PBLの理解/状況の把握 Phase2 介護業界の現状、現場の課題理解、整理： 介護施設の見学、課題の整理 Phase3 企画提案ワーク： 介護施設の課題解決に関する企画の考案 Phase4 機能拡張アイディア考案： 介護施設などで活用されるシステムなどの機能拡張に関するアイディアの考案	PBL理解／介護業界理解／課題理解／現場理解／課題整理／要求の分析／仮説考案／仮説検証／企画設計／合意形成／機能整理／拡張検証／プレゼン設計／振り返り	